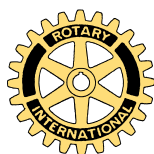


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2022～2023年度 国際ロータリー ジェニファー E. ジョーンズ 会長テーマ

IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 小川 耕示
幹事 丹羽 克誌
会報委員長 石川 友美

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3166回例会プログラム

[当年度＝5回目；当月＝4週目]

2022年（令和4年）8月22日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:00 〈食 事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱……………日も風も星も

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6. 会長挨拶並びに会長報告

7. 新会員挨拶……………佐野 眞琴 会員

8. 幹事報告

9. 出席報告

10. 委員会報告

11. ニコニコボックス報告

12. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(8/29) ……

クラブフォーラム（出席委員会）

通年皆出席者および前年度皆出席者表彰

(9/5) ……

クラブフォーラム（青少年奉仕委員会）

講師 地区 RYLA 委員会

委員長 田中 靖達 様（瀬戸 RC）

（紹介者 出口 達也 会員）

2. クラブフォーラム……………〈会員増強委員会〉

13:00 卓話「会員増強に向けての活動」

講師 クラブ会員増強委員長

加藤 正則 会員

13. 謝 辞

14. 点 鐘……………〈会 長〉

15. 閉会宣言

13:30 16. 散 会

出席

会員総数 101名 出席免除 25名

出席義務者＋免除者の内例会出席者 90名

欠 席 14名 出席率 84.44%

前々回（7/25）の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 8月18日(木)ロイヤルカントリークラブ下山コースにて、8月度ゴルフ例会を開催致しました。グロス92、ネット66.6にて神谷龍司会員が優勝されました。
- 2) 8月20日(土)刈谷市総合運動公園にて行われました、刈谷わんさか祭りに参加してまいりました。

幹事報告

- 1) 8月のロータリーレートは1ドル133円となりました。
- 2) 本日、佐野眞琴（まこと）会員がご入会されましたので、会員総数は100名から101名となります。佐野会員は親睦活動委員会の配属となります。

会長あいさつ

小川 耕示



ロータリークラブの例会は2回お休みでしたので、ほぼ半月ぶりの例会です。その間、お盆休みもあり、皆様、それぞれの夏休みを楽しく過ごされたことと思います。

私は、刈谷ロータリークラブの会長として、7月31日の「万燈祭り」と8月20日の「わんさか祭り」の両方に行ってまいりました。まさに刈谷の夏は「万燈祭り」で始まり、「わんさか祭り」で終わるという感じで、両方参加する事によって夏をより感じる事が出来ました。

「万燈祭り」は若者の威勢のよい掛け声と舞いを見ていると夏がやってきたぞという雰囲気やテンションがあるお祭りでした。わんさか祭りの中の「盆フェス」は

今年から始まったのですが、各地区の代表の熟練の踊りを眺めながら、過ぎゆく夏の余韻に浸れるいい時間を過ごすことが出来ました。そして最後に、今回は花火大会ではなくフィナーレの花火の打ち上げだったのですが、昔ながらのスターマインに懐かしさと夏の終わりを感ずることができました。

「万燈祭り」は250年の歴史があると聞いていますし、花火大会は江戸時代に隅田川で行われていたと言うので400年は続いています。最初の頃、万燈は蠟燭の明かりで照らされていたでしょうし、花火は化学薬品が使われず炭火色の一色で橙の強弱のみだったのでしょう。きっと昔の人が今のお祭りをみたら違いにびっくりするでしょうが、今もこうして続けていることはすごいことに間違いありません。

新 会 員 紹 介

氏 名 佐野 眞琴
 生年月日 昭和32年 8 月17日
 推 薦 者 南 康 会員
 職業分類 工作機械製造
 事業所名 株式会社ジェイテクト
 役 職 名 常勤監査役
 所属委員会 親睦活動委員会



クラブフォーラム



卓話「刈谷ロータリークラブ会員増強にむけての活動」

講師 クラブ会員増強委員長 加藤 正則 会員

RI 第2760地区
2022-23年度

「刈谷ロータリークラブ 会員増強にむけての活動」

2022年8月22日
会員増強委員会
委員長 加藤正則

2022-23年度 RI 2760地区 籠橋ガバナー方針

「未来を描こう、笑顔でつなごう！」

一人一人のチャレンジを力にして、変化に対応できる
クラブづくりを目指す。



それを実現するには、会員増強は必要で必然であります。
その内容と取組みと展開に付きまして説明しますので、
会員の皆様のご協力をお願いいたします。

世界の人口

世界の人口：2021年版世界人口白書（2021年12月末現在）
79億5,400万人 前年に対して+7,900万人増加

1 位	中国	14億4,850万人	+0.3%増加
2 位	インド	14億 660万人	+0.9%増加
3 位	米国	3億3,480万人	+0.6%増加

1 1 位 日本 1億2,560万人 -0.4%減少

今後の日本の人口：総務省統計課 急速な人口減少と高齢化へ

現在	1億2,560万人	±0	100%
2050年	1億人を割り込む	△2,560万人	80%
2100年	5,000万人	△7,560万人	40%

※現在 1億2,560万人
 65才以上 4,200万人（33.4%）
 65才未満 8,360万人
 労働者 6,700万人（53.3%）
 学生 1,660万人（13.3%）
 幼児

日本のロータリー会員数

2019年5月	現在	89,773人	±0人	100%
2020年5月	現在	88,873人	△ 900人	99.0%
2021年5月	現在	86,709人	△3,064人	96.6%
2022年5月	現在	84,232人	△5,541人	93.8%

※毎年減少傾向が続く、今後においても人口減少により
加速は増して会員数は減少すると思われる

2760地区の会員数（国内34地区：最大な会員数）

2019年6月	現在	4,822人	増減	累計
2020年6月	現在	4,742人	△ 80人	△ 80人
2021年6月	現在	4,615人	△ 127人	△207人
2022年6月	現在	4,670人	+ 55人	△152人



2760地区：5,000人（+330人）

2760地区の各ロータリーの会員状況（2022年6月現在において）			6/17
84ロータリークラブ：総員 4,670人 会員の最少から最大：8人～174人 クラブの平均会員数：56人			
100人以上	10クラブ	(11.9%)	
99～50人	37クラブ	(44.05%)	
50人未満	37クラブ	(44.05%)	

刈谷ロータリークラブの会員数（刈谷RC 2760地区は10／84）				7/17
2019年7月	現在	95人	増減	累計
2020年7月	現在	92人	△3人	△3
2021年7月	現在	94人	+2人	△1
2022年7月	現在	100人	+6人	+5
↓ 評価 ↓				
多少の増減はあったが				『100人体制』

2760地区 2022～23年度 電橋美久ガバナーの会員増強方針と目標		8/17
1. 2760地区の会員数を5,000人（+330人）にする 2. インターンシップ方式を導入する（早期退会等の対策） 3. 女性会員を増強し在籍率を8%（女性400人） （現在275／4670人：5.88%、275人 → 400人） 4. 若い年齢層（40歳未満）の入会を促進		
↓		
減少傾向から増強に向けて		

電橋美久ガバナーの方針と目標にむけての刈谷ロータリークラブの活動		9/17
1. 会員5,000人（+330人：107%）→ 100人から107人 2. インターンシップ方式 → 入会前の体験制度の導入 3. 女性会員の増強 8% → 現在8／100人 将来的には10人 4. 40才未満の入会 → 現在最年少会員43才6ヶ月		

稲沢RCの会員増強への取組事例		10/17
1. 43人 → 52人（+9人の増員：120.9%） 会員構成：34才～86才・女性会員5人（9.6%） 2. 例会場 → 国府宮神社内の施設でアットホームを大切に 3. 入会候補者紹介制度 → 毎年8月増強月間に全会員へ 紹介シートを配布（会員1名が1名紹介） 4. 例会体験制度 → 入会前に全ての候補者に例会の実態を 知って入会（インターンシップ導入） 5. 再入会制度 → 病氣療養又は転勤等で退会した方の再入会 6. 子連れ出席承認 → 出産又は育児の為、退会・長期欠席及び 活動不参加者に対して子連れの例会出席を認めた 7. 稲沢ロータリークラブ会員は、生涯ロータリアンを目指す！		

RIは「D・E・I」の視点		11/17
D：ダイバーシティ = 多様性（人種・性別・宗教） E：エクイティ = 公平性（機会の公平さ） I：インクルージョン = 包括性（多様性を包括する）		
全ての人に公正で公平に開かれての精神で会員増強に取り組む		

新しい会員の種類を作る（正会員以外）		12/17
2016年規定審議会の決定 家族会員・法人会員・準会員 有効会員・功労会員・その他 注）細則で定めれば 1. 新しい会員の種類を作ることができる 2. 内容も、クラブが自由に決められる		

衛星クラブ		13/17
2013年に新クラブ結成に必要な人数が不足する場合の オプションとして導入が認められた ① スポンサークラブ内での衛星クラブ ② 会員数は8名より（通常ロータリークラブは20名以上） ③ 会費が年間10万円前後に設定 ④ 会員数はスポンサークラブにカウントされる		

2760地区での刈谷RC現状		14/17
1. 会員数：100人体制維持（10／84） 問題として、増員することで例会場を変更する必要有 2. 女性会員：8／100で在籍率 8% 2760地区において、女性会員がゼロ 18／84 21% 3. 会員年齢：94.0～43.6才 平均年齢 64.08才 平均在籍 16.03年 4. 職業分類：73／123 幅広い職業分類からの会員構成 ※評価として、現時点において恵まれたロータリークラブと言える		

2022～23年度 刈谷RCの会員増強に向けて		15/17
増員は力となるが、総員が増加するだけでは強みとはならない！！ ↓ 会員増強は必要で必然であるが、ロータリーにふさわしい人を入会させる点はその時代でも変わりなし。 注）ロータリーの入会基準を甘くすることで、会員増員の目的達成とはならない。		

2022～23年度 刈谷RCの会員増強に向けて		16/17
ロータリーに『ふさわしい人』を求めている活動 1. ロータリアンの『魅力』をどうアピールするか？ 2. 例会を通して『気づきの嵐』を増すか？ 3. 会員の『満足度』向上のクラブ運営とは？ 4. 世の中をよくする『奉仕活動』とは？ 5. 地域社会に『役立つ』クラブとは？ ↓ 革新的かつ柔軟な活動体制		

2022～23年度 刈谷RCの会員増強に向けて		17/17
今、恵まれていることが、将来も安泰である保障はありません！！ 恵まれている今こそ、やるべきことがあるはずです。 <お願い> 1. 会員各位から刈谷RCにふさわしい人を候補者紹介をお願いします。 2. 職業分類・会員選考委員会との連携を密にして選考基準をクリアーした方をタイムリーに会長・幹事へ申請させていただく。		

8 月度刈谷 RC ゴルフ例会

令和 4 年 8 月18日(木)
於：ロイヤルカントリークラブ

成 績	氏 名	G	H	N
優 勝	神谷 龍司	92	25.4	66.6
2 位	盛田 豊一	82	12.2	69.8
3 位	新美 大輔	89	15.6	73.4
B B	西脇 隆	115	31.2	83.8

